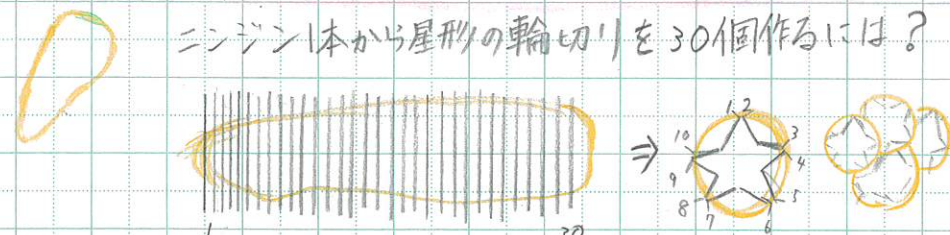


アルゴリズムとは「物事を効率的に行う方法」のことです。
例えば「エンジン1本から星形の輪切りを包丁で30個作る」という場面を考えます。

(1) 先に輪切りに30個作ってから、輪切りになったエンジンを星形にすると、30個の輪切りを作るための31回（端を切り落とすため2回包丁を入れる）+星形にするための10回（星形には10辺ある）×輪切り30個=計331回かかります。

(2) 先に1本のエンジンを星形にしてから輪切りに30個作ると、星形にするための10回+輪切りにするための31回=計41回。(1)と手順を変えるだけで包丁を入れる回数は約8分の1にまで減ります。回数を減らしたことで作業の効率が上がったといえます。

エンジン1本から星形の輪切りを30個作るには？



先に輪切りにしてから
包丁を入れる回数 31回 + 星形にする
10回×30枚 = 331回



先に星形にしてから
包丁を入れる回数 10回 + 輪切りにする
31回 = 41回

2が効率的

学校給食は1889年の私立小学校で無償で昼食を用意したことが始まり！1923年には各地に広まり、戦時中は中心となった。

歴史
山形県の私立小学校がはじまりとされる。
児童の栄養改善のために国が奨励、各地に広まる。
食料不足による中心再開

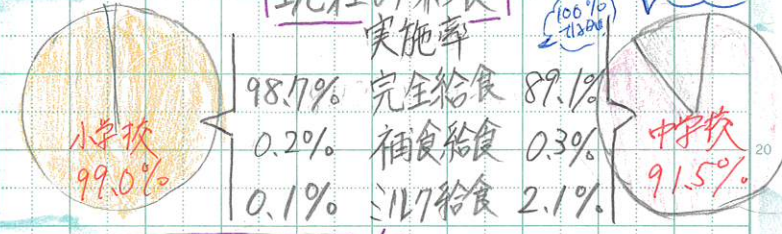
1954年には

1954年 学校給食法施行

「学校給食法」が施行された。
戦後すぐのメニューは、クジラを使った料理や脱脂粉乳、パンが少なかった。その後洋風化が進んだ。ただし数年は物価高騰の影響で、揚げ物を減らして切り干し大根の回数を増やすなど変化が見られる。学校給食には、アレルギーがある児童への対応や、食べ残しの削減、給食調理場へのエアコンの設置など課題も多い。また、ご飯やパン、ミルク、おかずがそろった「完全給食」を実施していない学校も一部あるなど、地域格差の解消も課題となっている。

現在の給食

実施率



公立学校での保護者の平均負担額

小学校 4971円
中学校 5121円

給食